

# 真誠

学校だより  
No. 3

西東京市立  
田無小学校

令和元年  
5月31日

家庭教師

## 「平成」から「令和」へ

校長 小林 宏

先の五月一日、「平成」から「令和」へ元号が改元となりました。

私事で大変恐縮ですが、私は、平成元年四月一日に、板橋区立小学校において教員生活をスタートしました。

振り返りますと、私が今年度、教職三十一周年を迎えるまでの「平成」三十年間は、教育界も大きく変わりました。学校週五日制の実施、生活科や総合的な学習の時間、外国語活動等の授業の新設、特別支援教育の推進、いじめ防止対策推進法の成立と道徳の教科化等々。また、平成十三年には、田無市と保谷市が合併して西東京市が誕生しました。

さて、新たな「令和」の時代の幕開けとともに、来年度は、新学習指導要領の全面実施、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催等、時代の大きな転換期を迎えようとしています。

教育界では、よく『不易と流行』という言葉が引用されます。これは、江戸時代の俳諧師である松尾芭蕉が「奥の細道」の旅をする中で体得した概念だと言われています。「不易を知らざれば基立ちがたく、流行を知らざれば風新たならず」というものです。「不易」とは、いくら世の中が変わっても変わら

ないもの、変えてはいけぬもの、「流行」とは、世の中の変化とともに変わっていくものという意味です。

教育においては、どんなに社会が変化しようとも、「時代を超えて変わらない価値のあるもの」が不易であり、豊かな人間性、正義感や公正さを重んじる心、自らを律しつつ他人と協調し、他人を思いやる心、人権を尊重する心、自然を愛する心など、いつの時代の教育においても大切にされなければならぬことだと思えます。また、教育は、同時に社会の変化に無関心であってはならず、「時代の変化とともに変えていく必要があるもの」が流行であり、社会の変化に応じて柔軟に対応していくこともまた、教育に課せられた課題であると思えます。

田無小学校は、「明治」時代の開校以来、「大正」、「昭和」、「平成」、「令和」の時代を経て今日に至っています。

新元号への改元という時代の大きな節目にあたり、田無小学校開校当時の精神に思いを馳せるとともに、私たち教職員一同は、あらためて教育における「不易」と「流行」を十分に見極めつつ、子供たちの教育を進めていく必要があります。このことは、子供たちが、それぞれ将来、自己実現を図りながら、変化の激しいこれからの社会を生きていくために必

要な資質や能力を身に付けていくという視点から重要であると考えます。そのためにも、学校・家庭・地域社会での教育が十分に連携し、相互補充しつつ、一体となって営まれることが大切です。

具体的な取組の一つとして、平成三十年十月から施行された『西東京市子ども条例』を踏まえ、今年度当初の保護者会でもお伝えした「田無の子供たち 生活スタンダード」の定着を図ることができるよう、学校・家庭・地域が一体となって子供たちの成長を支えていきたいと思えます。

### 教育実習生が教員を目指すがんばっています。

五月二十日から六月七日までの三週間にわたり、東京学芸大学の小林郁巳さんが、先生になるための勉強をしています。子供たちにとっても、実習生にとっても有意義な教育実習になるように、学校全体でかかわっています。主に二年三組を中心に教育実習を行っています。

### 六月の主な行事予定

29	27	25	24	21	20	19	18	17	15	14	13	12	11	10	7	6	5	4	3
土	木	火	月	金	木	水	火	月	土	金	木	水	火	月	金	木	水	火	月
子どもフェスティバル 学校公開	児童集会	子どもフェスティバル準備 交流遊び	児童朝会 保護者会(三・四・五) 三・四年五時間授業	水曜時程 五時間授業	音楽集会 ※水泳指導始予定	特別時程 午前授業	歯科(二・四・六・わ)	児童朝会 水曜時程 五時間授業	土曜授業 ききゅうコンサート	水曜時程 五時間授業	児童集会 歯科(一・三・五)	特別時程 午前授業	はつらつ運動遊び	児童朝会 クラブ	水曜時程 五時間授業 わかば宿泊終 ころの劇場(六) ※六年生のみ六時間授業	児童集会 わかば宿泊始 体力テスト(予)	体力テスト(内) 午前授業	耳鼻科(全) 内科事前健診(わ)	水曜時程 児童朝会 避難訓練 委員会 五時間授業(四・六)

※プール改修工事のため、水泳指導の始まりは20日ごろを予定しています。

い いじめ防止対策委員会  
虐 児童虐待防止校内委員会



※今月のスクールカウンセラー来校日は 6日、17日、20日、27日です。相談のある方は、来校日に直接又は、担任を通して申し込むか、来校日の AM9:00~9:20 に 463-5902 (相談室直通) または学校に連絡してください。